○ 全国の図書館が被災された皆様にできること ○

～ 発生から復興まで ～

震災の発生 → 避難所等での生活 → 他自治体へ移動 → 帰郷 → 復興へ

時間軸 →

図書館がこのサービスを通じてめざす３つの目標 ↓

情報収集とコミュニケーションを支援

- 情報の不足／情報通信機器・環境の不足／安否確認ができない
- ネット情報を整理・リンク集作成／新聞・雑誌記事等のコピーを送付／情報の探し方マニュアルの作成／避難所図書室の設置・運営の支援／寄贈本の受付・整理・避難所へ提供／通信機器、情報インフラの提供
- 原発･放射能汚染に関する詳しい情報の不足
- 入門書の貸出／専門論文のコピーを送付
- 避難先の検討・選択
- 各自治体の受入状況、仮設住宅に関する情報の提供
- 住みなれない町への不安
- 図書サービスの提供／交流イベント開催／生活・行政情報の提供／移動図書館車によるサービスの提供
- 被災地に関する情報の不足／親類・友人との交流不足
- 被災地の新聞・雑誌の購読／ネット環境の提供／各種申請書作成の支援業務
- 復興事業への参画
- 過去に震災を経験した自治体の再建報告書の提供／行政参画支援／地震の記録を整理・保存／チャリティ・募金の呼びかけ

心身の健康の維持・増進を支援

- 透析等の設備や糖尿病・高血圧等の薬の不足／エコノミー症候群等による苦しみ
- 専門機関、行政の情報、医療機関情報等を整理・提供／過去の被災地の研究・レポート等の提供
- 病気、怪我／集団生活のストレス／妊婦、乳幼児、障がい者へのケアの不足
- 関連本･ノウハウ図書の紹介や貸出／過去の被災体験談、マニュアル、研究報告を提供
- 体調不良／医療機関情報の不足
- 医学書提供／病院やリハビリ、カウンセリング施設の情報の整理、所在マップの作成
- 精神的なストレス・緊張
- 心を元気にする資料（絵本、小説、ＣＤ等）の貸出／交流会、お話し会、絵本の読み聞かせ会の開催
- 心身の後遺症
- 関連図書、過去の被災者の体験談の提供／専門機関発行パンフレットの提供／経験を分かち合うシンポジウムや専門家と協力した相談会等の開催

生活と仕事の自立を支援

- 失業、職場の倒壊、収入元の喪失
- 各地での募金・寄付募集情報の広報／チャリティの開催
- 食糧・物品・燃料の不足／支援の不足
- 各地での物資輸送、ボランティア募集の情報を広報
- 悪質商法等の被害
- 消費者行政と連携して防止・啓発
- 子育て支援の不足
- 学校、保育園の受入状態や奨学金の情報を収集・整理
- 地域情報、生活情報の不足
- 買物・交通・公共施設等のお役立ち情報マップの作製
- 会社を再構築、就職、職場復帰の必用性
- 求人情報、技術訓練校の情報等を提供／起業支援／資格取得参考書の貸出／被災地の情報取得・提供
- 住居の再建･仕事への復帰
- 補助金、助成制度、免税や行政手続き等の情報を一括提供／耐震関係資料の提供

※被災者の皆様が直面する課題

※全国の図書館ができること（直接、または被災地の図書館と協力して）

作成：鳥取県立図書館　司書　高橋真太郎